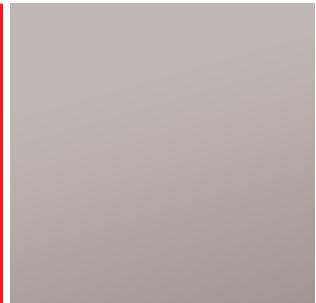




第11期 株主通信

2025年1月1日~12月31日

BUSINESS REPORT



目次

P3	株主のみなさまへ
P4	今期の事業概要
P6	事業戦略
P8	新規グループ参画会社紹介
P10	連結業績ハイライト
P12	連結財務諸表
P14	会社情報/株主メモ

お客さまのご要望にお応えし、クリエイティブの制作から配信まで ワンストップのサービスをご提供いたします。

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、株式会社日本創発グループ第11期連結会計年度(2025年1月1日～2025年12月31日)の事業概要につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度においては、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要の増加、各種政策の効果によるサービス消費の回復、企業業績が好調に持続するなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、世界の交易環境が変化する不安が広がり、金融資本市場も混乱するなど、先行き不透明な状況が続きました。

当社企業グループの事業の環境につきましては、原材料価格は未だ高水準で推移する厳しい状況が続きました。一方、インバウンド需要やサービス消費が順調に回復し、企業広告活動は継続して活性化の動きが見られ、販促ツール・サービスの需要が増加いたしました。当社企業グループは、お客様により付加価値の高いサービスを提供するため、事業環境の変化や事業戦略に基づき将来の成長分野に事業資産を機動的に集中させております。新たに企業グループに参画いただいたユニークな事業を行う企業が増えたことに加え、事業の効率向上や営業活動の強化を目的にグループ内子会社の合併を一部進めております。さらに、不動産等経営資源の資産効率の向上及び財務体質の強化を図るため一部不動産の売却を行い、株主利益還元として、第3四半期及び期末配当につきまして、普通配当に加えて特別配当を実施いたしました。当社企業グループは、企画提案・製造・製作からメディアによる配信までをトータルでカバーできるユニークな企業体として、クリエイティブサービス事業の領域拡大に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の経営成績の状況は、売上高は869億87百万円(前連結会計年度比8.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、65億300百万円(前連結会計年度比127.4%増)となりました。

私たちは、今後も社会の変化に柔軟に対応し、「クリエイティブをサポートする企業集団」として、お客さまにとって必要不可欠な存在であり続けたいと考えています。そのためにも、クリエイティブサービス事業を中心としたビジネス展開を積極的に推進し、株主のみなさまのご期待に応えるべく一段と努力してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、より一層のご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



2026年3月

代表取締役社長 藤田 一郎

今期の事業概要

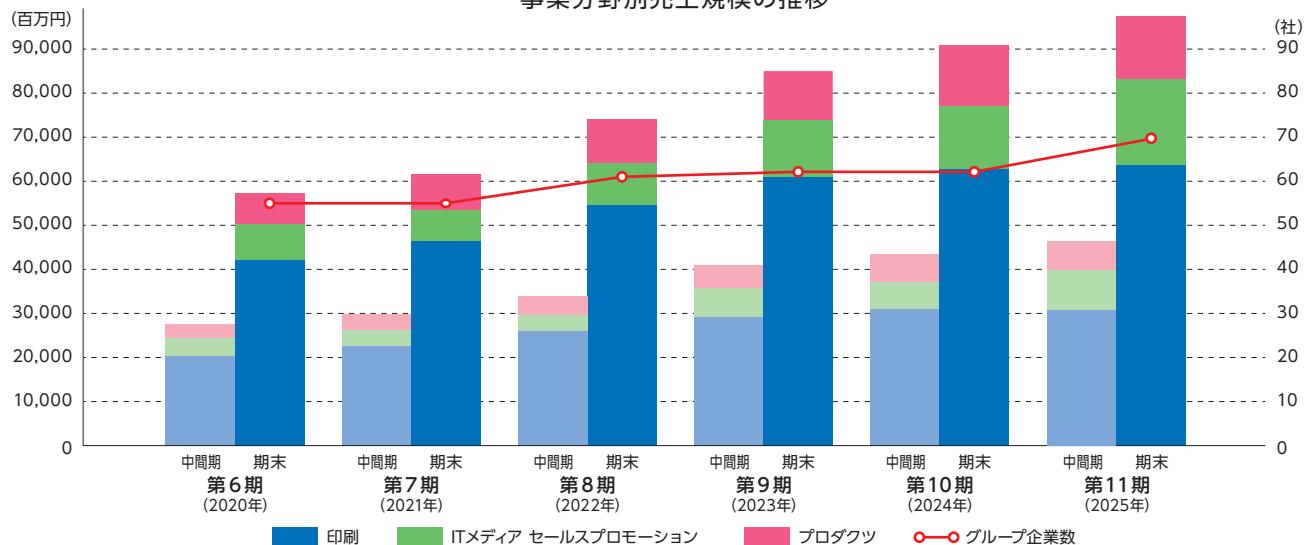
クリエイティブサービスのさらなる拡大に向け積極的な投資を継続

国際的な取引環境の不安定さなど、さまざまな影響を受け金融市場も大きく変動するなか、当社グループの売上高は新規参画企業を加え増収基調が続いています。一方、物価の高騰による原材料費や人件費の上昇に加え、金利の上昇もあり、営業利益および経常利益は前年を下回る結果となりましたが不動産の売却益を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は65億3千万円となりました。特別配当を含め年間配当60円を株主さまへ還元させていただきました。当社企業グループの中心であるクリエイティブサービス事業の拡大を継続するために、事業環境の変化に応じた積極的な投資を継続しています。

印刷関連事業については、設備稼働率の向上等を目的に、生産

拠点の統合と印刷製造設備の移設と最新鋭装置の導入を進めています。特に関西地域において新たな事業子会社がグループ参画したことにより、関東に次いで大きな経済圏である関西地域での対応力と提供可能商材の充実を図ることで、当社グループの特色であるワンストップサービスをお客さまにお届けできる体制を構築いたしました。またITメディア セールスプロモーション事業については、ウエストマネージメントによる外国人モデルマネージメントも加わり、より表現力を拡充させました。プロダクツ事業については、推し活グッズ関係事業の拡大を目的にFUNBOXが新工場を建設しており、2026年4月からの稼働に向けて準備を進めています。

事業分野別売上規模の推移



※グラフの値はグループ各社の売り上げを単純合計したものです。

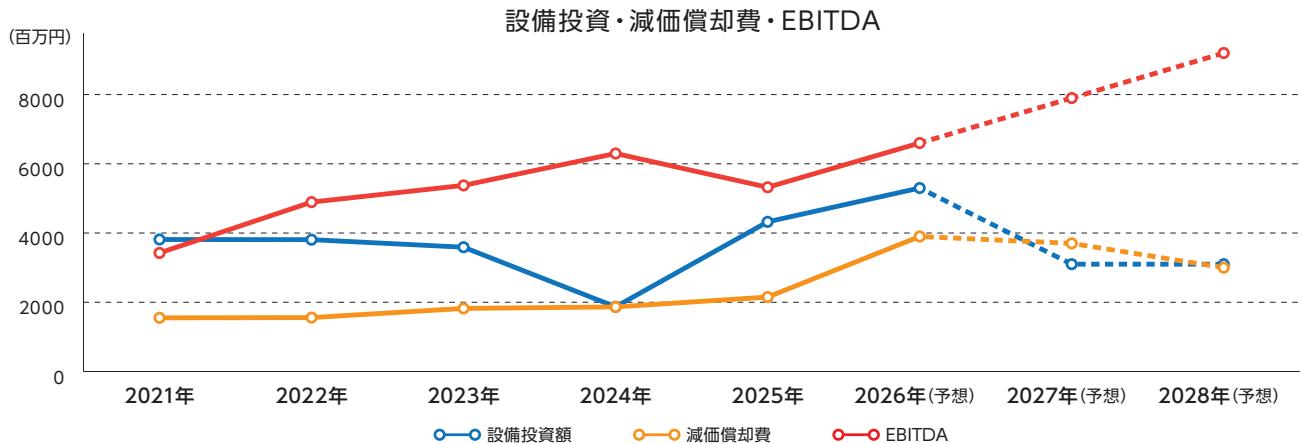
わたしたちの企業価値の考え方「キャッシュフロー」

企業価値を何で測るかについては、さまざまな議論があります。私たちは、お客さまのご要望にお応えすることで、より多くのご信頼をいただき、より多くのキャッシュフローを得る結果、事業投資の円滑なサイクルを生み出すことが可能になると考えています。売上規模も利益の額も重要ですが、より多くのキャッシュを生み出せる企業体質をしっかりと構築することが企業の成長＝企業価値の増大につながると考えています。2025年から2026年にかけて、当社企業グループとして過去最大の設備投資を実行計画しています。その結果として、営業費用としての減価償却費が増加し

営業利益の低下要因となります。一方で減価償却費はキャッシュアウトを伴わない費用であることからキャッシュフローには影響を与えません。よって、事業活動により得られるキャッシュフローを示す指標であるEBITDA*は、過去最高となることを想定しています。また、減価償却負担が落ち着くことで営業利益も改善することが見込まれます。

不確実性の高い社会情勢のなかでも、事業の拡大と収益性を確保し企業価値を増大させるために、思い切った設備投資が必要であると判断いたしました。

*EBITDA=営業利益+減価償却費+のれんの償却額



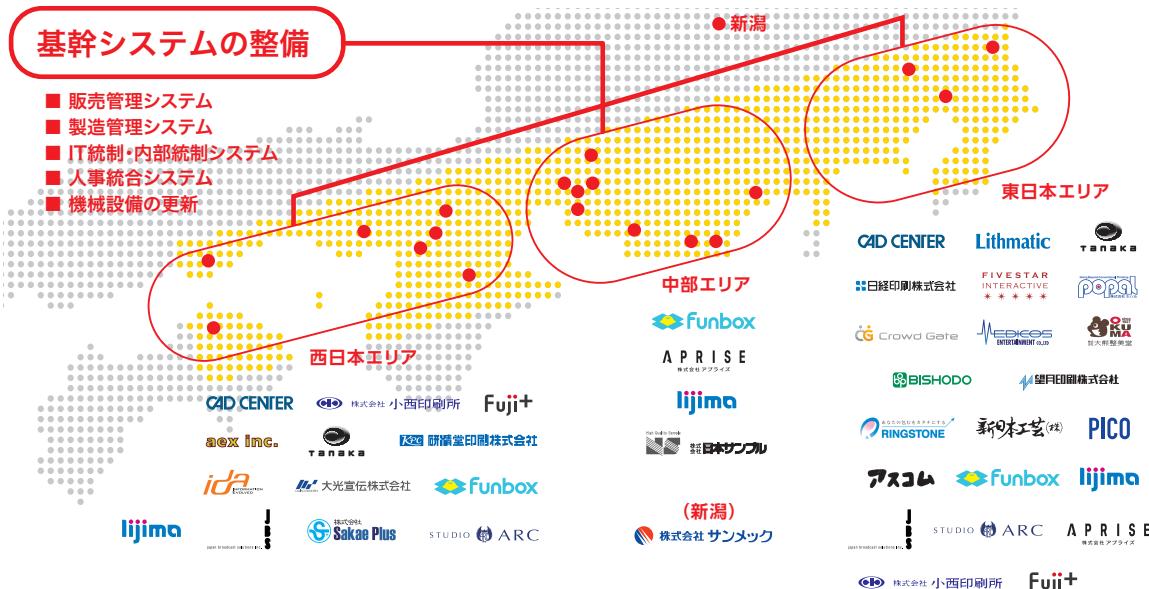
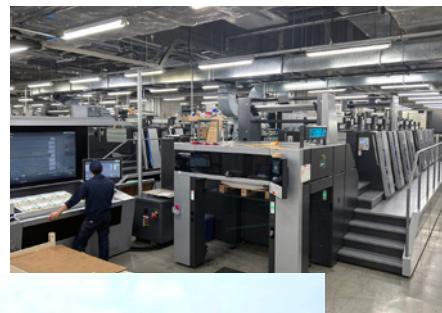
	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年(予想)	2027年(予想)	2028年(予想)
設備投資額	3,813	3,808	3,590	1,868	4,324	-	-	-
減価償却費	1,550	1,557	1,822	1,865	2,150	3,900	3,700	3,000
EBITDA	3,425	4,893	5,376	6,298	5,322	6,600	-	-

事業戦略

日本のGDPの約65%*をカバーする営業・製造体制

当社企業グループは、主として関東を中心に事業展開していましたが、M&A等により、営業拠点に加え製造拠点も東海地区から関西地域へと広がっています。グループ各社のオフィスを営業拠点として共有活用することはもちろん、各社横断的にそれぞれの商材を組み合わせることによる新しい付加価値をお客さまに提供することができます。さらに、西日本での納品は西日本エリアで、東日本での納品は東日本エリアで製造を行うなど、輸送コストを考慮したオペレーション体制の構築を進めています。そのためにも、印刷工場の統合廃止や、印刷機の入替えなど大規模な生産効率化と、自社物流網の整備、さらには、社員が業務のマルチタスク化に対応するように教育訓練を行うリスキングを進めています。

*e-Stat政府統計ポータルサイトのデータを利用し当社集計



日本創発グループのSDGsへの取り組み

多発する天災など世界的な異常気象の報道が相次いでおり、地球規模での環境負荷軽減に対する取り組みの重要性が増えています。印刷関連事業およびITメディア セールスプロモーション事業においては、2021年より事業活動に関するCO₂排出量を継続して記録してまいりました。2025年におけるCO₂排出量は、企業グループ内での事業所統合や内製化及び省力化を進める設備投資を進めたことによりScope1(自社)の排出を減らした一方、業容の拡大によりScope2については増加しましたが、Scope3の減少が寄与したことにより、前事業年度と比較して約3%減少しました。



	Scope1	Scope2	Scope3	合計	前年同期比	前年同期 合計(t-CO ₂)
2025年1月~12月	4,924	20,522	195,879	221,325	97%	227,133

※日本創発グループ 印刷事業・プロダクツ事業 12社

- Scope1** 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出
- Scope2** 他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- Scope3** 上記以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

ワンストップサービスの拡大は、CO₂削減にも効果があります。

温室効果ガス排出量の算出にはScope1~3の範囲が存在します。



新規グループ参画会社紹介



2025年10月連結



SUZUKI SHOFUDO

SINCE 1893

株式会社鈴木松風堂

オリジナル容器、紙管、梱包資材の

企画デザイン・製造販売

本社・京都工場：京都市南区吉祥院石原野上町1番地

<https://shofudo.co.jp/>

連結子会社 議決権比率：100%

オリジナル容器の企画デザインから製造販売までを一貫体制で手掛けている会社です。丸い筒状の「紙管容器」をはじめ、シンプルなものからオリジナリティ溢れる複合容器まで、多種多様なパッケージを取り扱っています。

1893年の創業時から「紙管」など紙製品の製造販売を行ってきた当社。長年培ってきた確かな技術力とオンリーワンのアイデアを融合させて、お客様のご要望をカタチにします。



2025年10月連結

 株式会社 サンメック

株式会社 サンメック

シール・ラベル印刷

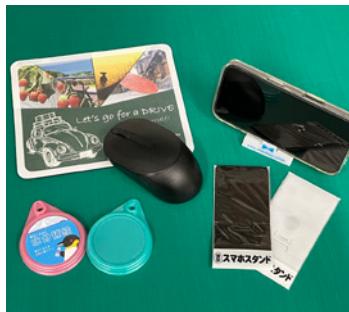
本社・工場：新潟市西区山田2307-95

<https://www.sunmec-net.co.jp/>

連結子会社 議決権比率：100%

商品の価値を高め、人の視線を惹きつけるシール・ラベル。私たちは1974年10月、新潟県新潟市で創業して以来、シール印刷一筋に技術と品質を磨いてきました。高品質な意匠ラベルから機能性を追求した各種ラベルまで、

多様なニーズに対応しています。企画・印刷・加工・仕上げまでを一貫して行う体制と豊富な設備により、安定した品質と確かなものづくりを提供しています。



2025年4月連結

TRUST

株式会社トラスト

卓上カレンダー・ノベルティの企画・製造

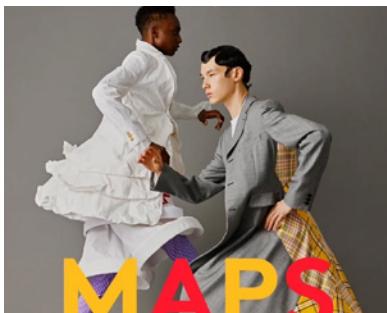
名古屋市南区豊2-32-17

<https://www.trust-kk.com/>

連結子会社 議決権比率:100%

特許を多数取得し、使いやすくオリジナリティあふれる卓上カレンダーやノベルティを製造しています。エコ素材の採用やカーボンオフセット、FSC® 認証に対応するなど、環境へのやさしさも重視しています。

名入れ販売だけでなく別注品の対応などさまざまな用途に合わせて商品をご提案いたします。全国に販売しており、売上も年々増加中です。



2025年7月連結

WEST
MANAGEMENT

ウエストマネージメント株式会社

モデルマネジメント

東京都渋谷区神宮前6-23-2 第25SYビル 4F

<http://west-management.jp/>

連結子会社 議決権比率:100%

ウエストマネージメント株式会社は2015年より外国人に特化したファッションモデルが所属するモデル事務所です。海外で活躍するプロのファッションモデルを全世界のモデル事務所から東京に招聘し、日本の雑誌、ショー、CM などさまざまな媒体に

出演しております。近年ではアセンドモデルズ/Hello Tokyoのそれぞれの事業部がこれまでお客様の要望に応えきれなかったお仕事の種類を網羅すべく、キッズ~70代までの外国人モデルなど総勢800名以上のモデルを抱えるモデル事務所となりました。

連結業績ハイライト

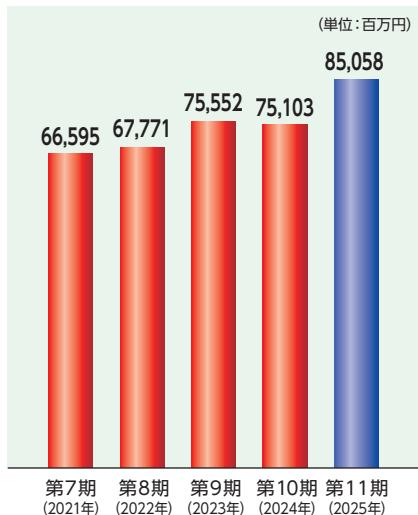
◆ 売上高



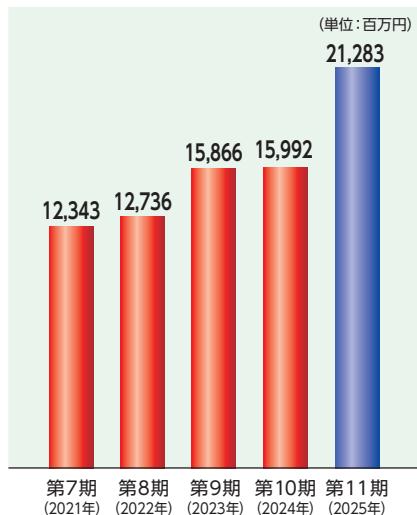
◆ 営業利益



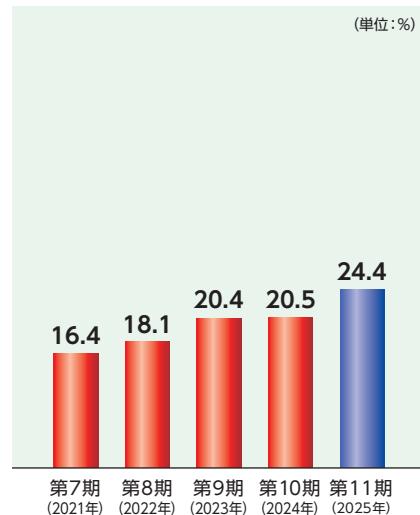
◆ 総資産



◆ 純資産



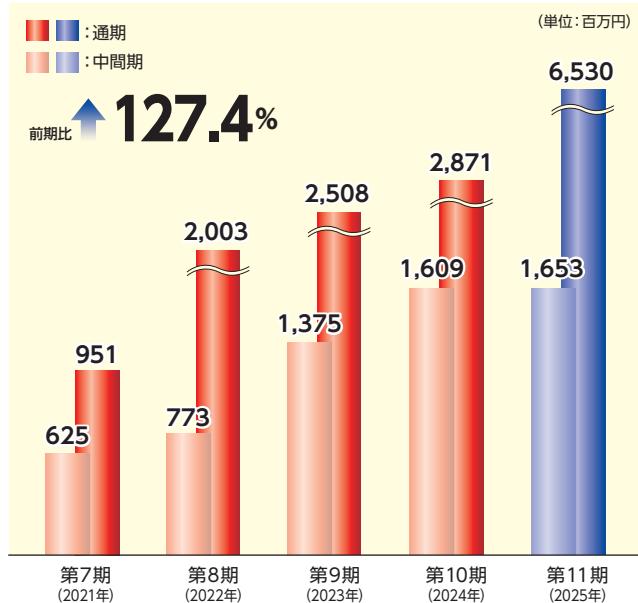
◆ 自己資本比率



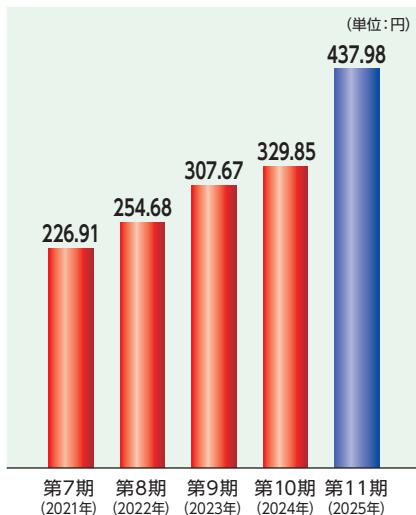
◆ 経常利益



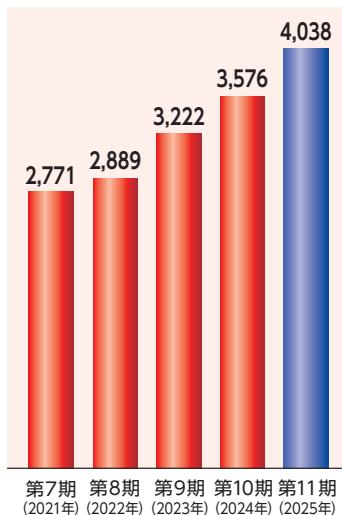
◆ 親会社株主に帰属する当期純利益



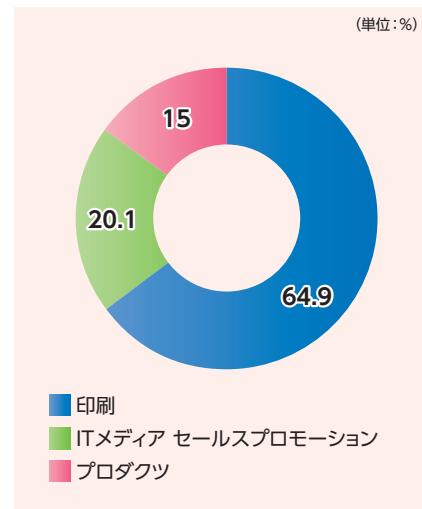
◆ 1株当たり純資産



◆ 従業員数



◆ 売上構成比



連結財務諸表

◆ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前 期		当 期	
	2024年12月31日現在		2025年12月31日現在	
(資産の部)				
流動資産	34,857	35,643		
現金及び預金	12,244	11,511		
受取手形	1,028	467		
売掛金	13,321	13,865		
短期貸付金	433	910		
その他	7,830	8,888		
固定資産	40,246	49,415		
有形固定資産	29,139	35,052		
建物及び構築物	8,452	8,931		
機械装置及び運搬具	2,709	4,956		
土地	17,369	17,499		
建設仮勘定	121	3,121		
その他	485	545		
無形固定資産	1,391	1,597		
のれん	388	662		
その他	1,003	934		
投資その他の資産	9,715	12,764		
投資有価証券	5,745	8,664		
その他	3,969	4,099		
資産合計	75,103	85,058		
(負債の部)				
流動負債	44,367	38,925		
買掛金	3,842	4,177		
短期借入金	25,000	23,000		
その他	15,525	11,748		
固定負債	14,743	24,848		
社債	-	3,749		
長期借入金	10,975	17,225		
退職給付に係る負債	54	47		
その他	3,713	3,826		
負債合計	59,111	63,774		
(純資産の部)				
株主資本	15,206	20,477		
資本金	100	100		
資本剰余金	4,663	4,870		
利益剰余金	12,351	17,099		
自己株式	△ 1,907	△ 1,593		
その他の包括利益 累計額合計	153	265		
非支配株主持分	632	541		
純資産合計	15,992	21,283		
負債及び純資産合計	75,103	85,058		

◆ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	2024年1月1日から 2024年12月31日まで	2025年1月1日から 2025年12月31日まで
売上高	80,100	86,987
売上原価	56,664	59,229
売上総利益	23,436	27,758
販売費及び一般管理費	19,085	24,747
営業利益	4,351	3,010
営業外収益	1,039	1,133
営業外費用	1,192	942
経常利益	4,198	3,201
特別利益	541	5,791
特別損失	757	1,658
税金等調整前当期純利益	3,982	7,334
法人税等	1,175	786
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 63	16
親会社株主に帰属する当期純利益	2,871	6,530

◆ 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	2024年1月1日から 2024年12月31日まで	2025年1月1日から 2025年12月31日まで
当期純利益	2,807	6,547
その他有価証券評価差額金	△ 231	117
繰延ヘッジ損益	2	△ 1
その他	△ 55	0
その他の包括利益合計	△ 284	115
当期包括利益	2,523	6,662

◆ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	2024年1月1日から 2024年12月31日まで	2025年1月1日から 2025年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,734	3,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,529	△ 7,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,542	2,967
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△ 1
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,336	△ 1,091
現金及び現金同等物の期首残高	14,355	12,232
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	316
非連結会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	213	14
現金及び現金同等物の期末残高	12,232	11,472

◆ 連結株主資本等変動計算書 (2025年1月1日から2025年12月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				非支配株主 持分	純資産 合計
	資本金	剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	100	4,663	12,351	△ 1,907	15,206	154	△ 1	153	632	15,992
当期変動額										
剰余金の配当			△ 1,730		△ 1,730					△ 1,730
親会社株主に帰属する当期純利益			6,530		6,530					6,530
自己株式の取得				△ 630	△ 630					△ 630
自己株式の処分		8		81	89					89
連結範囲の変動		△ 11	△ 52		△ 63					△ 63
持分法の適用範囲の変動		80			80					80
株式交換による増加		195		863	1,058					1,058
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△ 65			△ 65					△ 65
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						114	△ 1	112	△ 91	20
当期変動額合計	-	207	4,748	314	5,270	114	△ 1	112	△ 91	5,291
当期末残高	100	4,870	17,099	△ 1,593	20,477	269	△ 3	265	541	21,283

会社情報／株主メモ

■ 会社概要

商号	株式会社日本創発グループ
英文商号	JAPAN Creative Platform Group Co., Ltd.
事業内容	傘下グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務
設立年月日	2015年1月5日
本社所在地	〒110-0005 東京都台東区上野3-24-6
資本金	100,000,000円
決算期	12月31日
会計監査人	PwC Japan有限責任監査法人
取引金融機関	みずほ銀行 三菱UFJ銀行 三井住友銀行
連結従業員数	4,038名(2025.12.31時点) ※臨時雇用者は含まれておりません。
顧問弁護士	荒山國雄法律事務所

■ 株式情報

証券コード	7814
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
発行可能株式総数	160,000,000株
発行済株式総数	51,000,000株
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行
決算期	12月31日
定時株主総会	3月

■ 役員

代表取締役社長	藤田 一郎
取締役 役	鈴木 隆一
取締役 役	佐々木 裕彦
取締役 役	井戸 剛
取締役 監査等委員	瀬島 仁志(社外)
取締役 監査等委員	寺田 正主(社外)
取締役 監査等委員	篠崎 祥子(社外)
取締役 監査等委員	菅波 希衣子(社外)
取締役 監査等委員	儘田 佳代子(社外)
取締役 監査等委員	山下 あや(社外)
取締役 監査等委員	三好 真由美(社外)
取締役 監査等委員	濱谷 美穂(社外)

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金の配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
公告方法	電子公告 URL: http://www.jcpg.co.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711(フリーダイヤル)

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、当社企業グループをご理解いただくためのさまざまな情報を提供しております。

URL <https://www.jcpg.co.jp>

日本創発グループ

検索



■ グループ中核概念

Vision

日本創発グループの存在意義／めざすこと

Mission

ビジョンの実現に向けて、
日本創発グループがなすべきこと

Value

ビジョンとミッションの下、
日本創発グループが
お客さまや社会に提供する価値

We Craft Your Imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

チームワーク お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、ベスト・パートナーとなることをめざします。そのためにも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

プロの真心と技 私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

言い訳のない品質 納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォローまでのプロセスとスピードにおいても、言い訳のない高い品質を実現します。

プラスαの追求 私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える成果をお届けし、その笑顔を見ることが。もっとその笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

我が事として 私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、お悩みやお困り事に真正面から向き合います。そして、そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

多様性の底力 私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と会社が結びつき、切磋琢磨している集団です。そこに息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しながら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

新しいカタチ 私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、今まで見たことのないカタチでターゲットの心に刻みつけていきます。

良き市民 私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、業界、社員、さらには地域社会や環境に対する責任を、誠意をもって、また積極的に果たしていきます。

表紙写真について

①	②	③	
	④		
⑤	⑥	⑦	⑧
	⑨		

- ①最先端のビジュアルソリューションを体感できる共体験空間を完備。高精細映像で、圧倒的な没入体験ができます。(株式会社キャドセンター)
- ②角型・丸型はもちろん、マトリョーシカ缶、球体缶など、多様な形の缶の作成が可能です。(田中産業株式会社)
- ③文具・雑貨、カプセルトイや、ポリエステル製布製品を展開。新工場をオープンするなど、より多くのワクワクを生み出す体制も整えています。(株式会社funbox)
- ④素材が持つ質感や微妙な陰影までもリアルに再現し、「おいしそう!」と思えるような食品サンプル作りが可能です。(株式会社日本サンプル)
- ⑤有名ブランドのファッションモデルをはじめ、CMやショーなどで活躍するモデルが在籍しています。(株式会社パークインスタイル)
- ⑥国内在住・海外招聘の外国人モデルに特化したマネージメントで、海外での実績も豊富です。(ウエストマネージメント株式会社)
- ⑦クリーンな環境の中、最新の印刷技術で、シールを中心にお客さまのニーズに合わせた商品を提供しています。(株式会社サンメック)
- ⑧京友禅の技法で作られた型染紙を使い、一つ一つ丁寧に作り上げられた「和の雑貨」を販売しています。(株式会社鈴木松風堂)
- ⑨強度の高い強化プラスチックで、メリーゴーラウンドの座席部分も製作可能です。(株式会社紋郎美術工房)



SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

株式会社 日本創発グループ

〒110-0005 東京都台東区上野3-24-6

TEL.03-5817-3061

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを
採用しています。